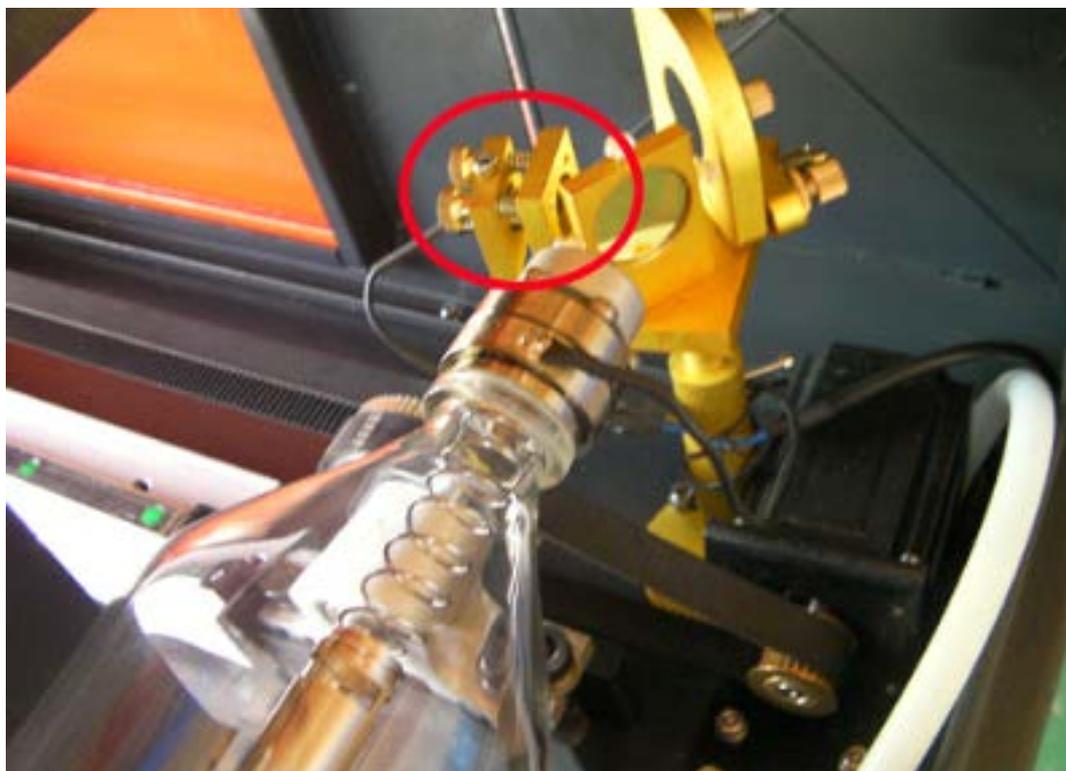


レッドポインターの光質の調整方法

本技術資料では、RSD-SUNMAX-GS シリーズのレッドポインターの光質の調整方法を説明します。

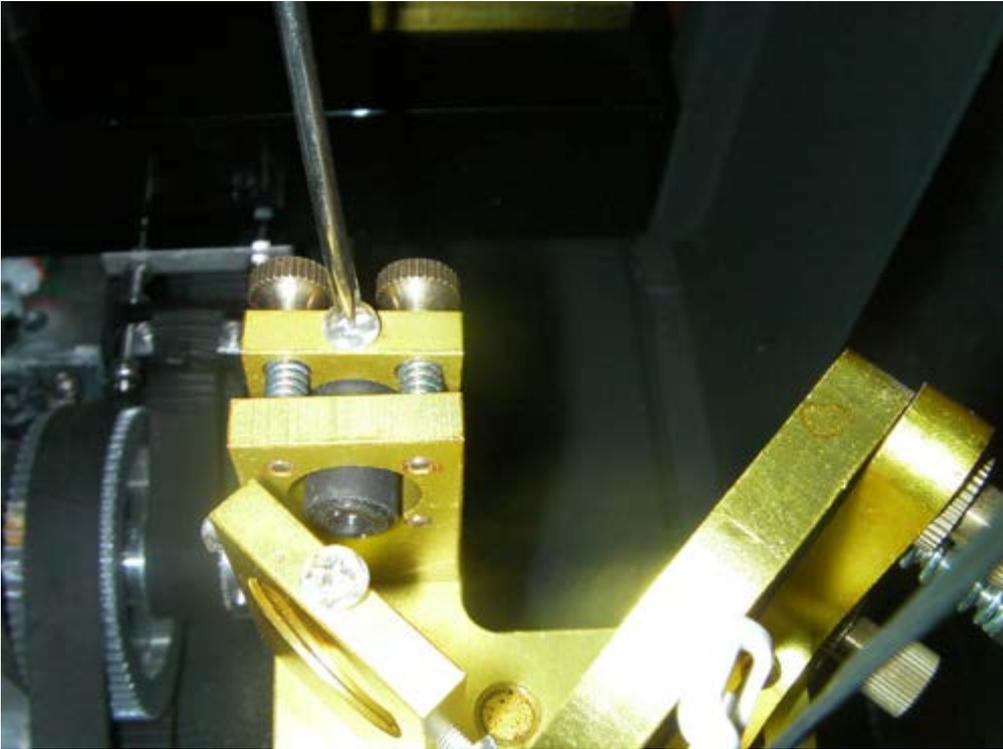
レッドポインター及び、照射スポットの調節ネジは背面上扉を開けた（もしくは左側面のプロテクトカバーを外した）位置にあります。



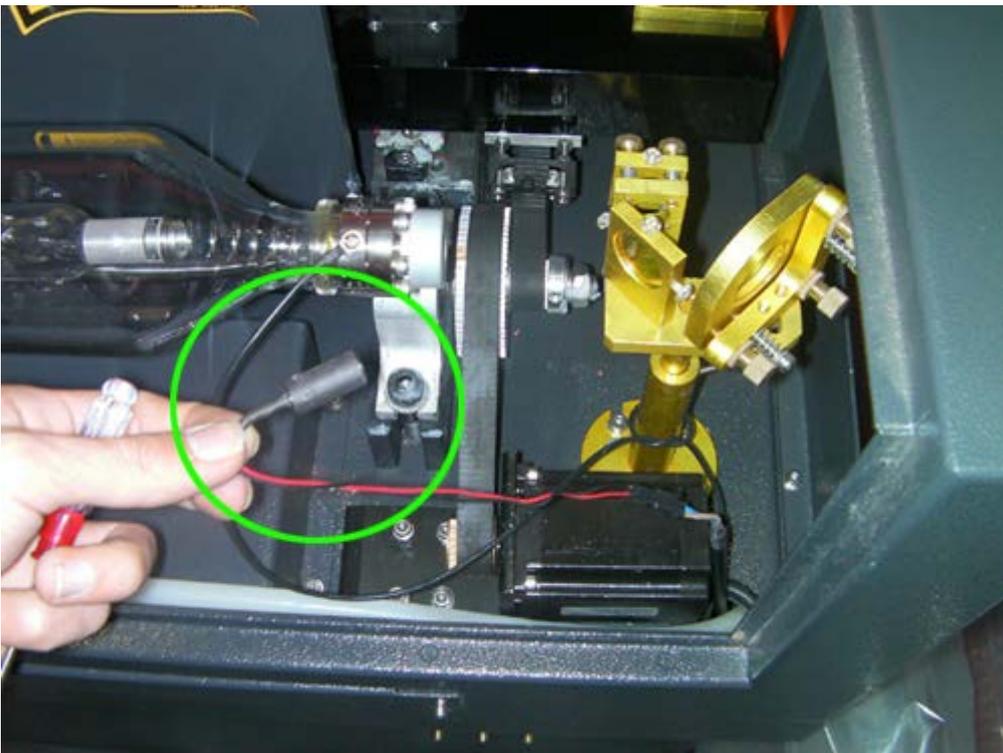
照射スポットを調節ネジで調節しても位置が合わない、赤色光が拡散してしまっているなどの問題が起きた場合に今回説明する光質の調整を行います。

① ネジを取り外して下さい。

上部 1 箇所ネジで固定されているのでドライバーを用いてレッドポインターが取り外せる程度まで緩めて下さい。



② レッドポインターを取り外します。



③ 加工機の電源を投入して下さい。

スイッチ右側にある鍵穴に鍵を差込、右に回します。
その後スイッチを右に回します。
これでレッドポインターを動作させる事が出来ました。



④ レッドポインタースイッチを押して下さい。

レッドポインターを動作させている状態で光質を調整させます。

しかしレッドポインターを直視し続けると、目を痛めてしまう恐れがあります。
直視し続けられない様に注意して下さい。

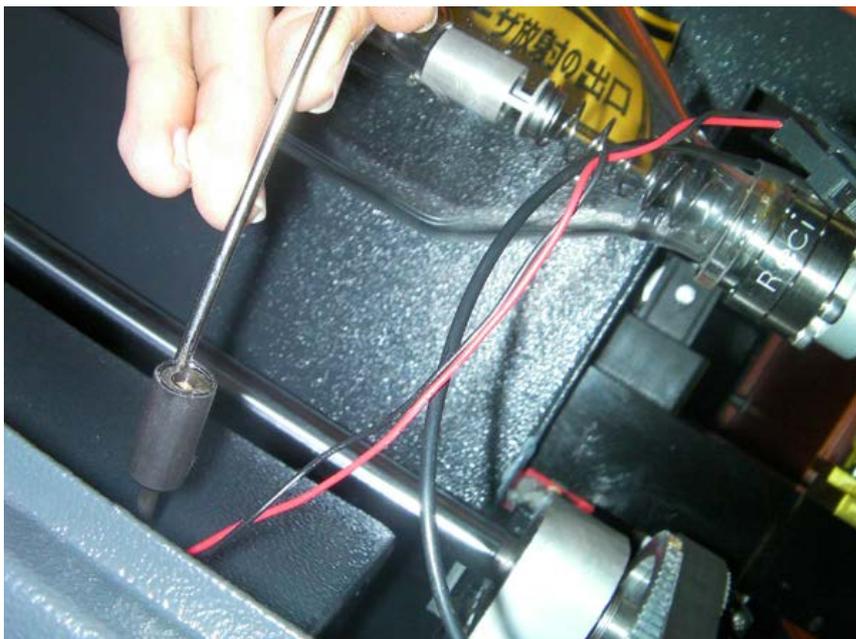


⑤ 光質を調整します。

レッドポインターを照射口から真上に覗き込むと小さな穴が二つある事が分かります。

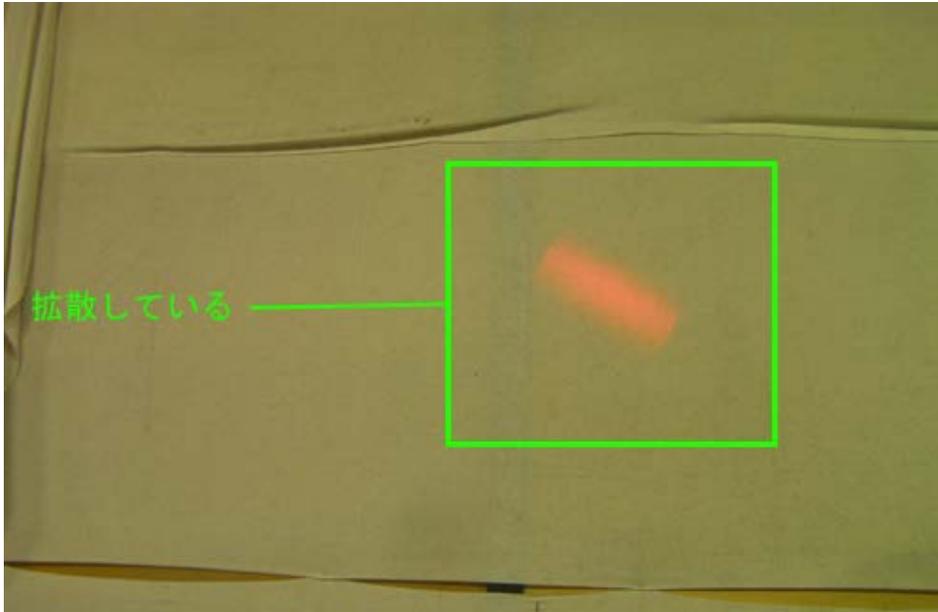


この穴を時計回り、反時計回りに、円を描くように回す事によって、光質を調整する事が出来ます。穴は小さいので細くて尖っている物を用意して下さい。(ペンや工具など)今回はドライバーを使います。

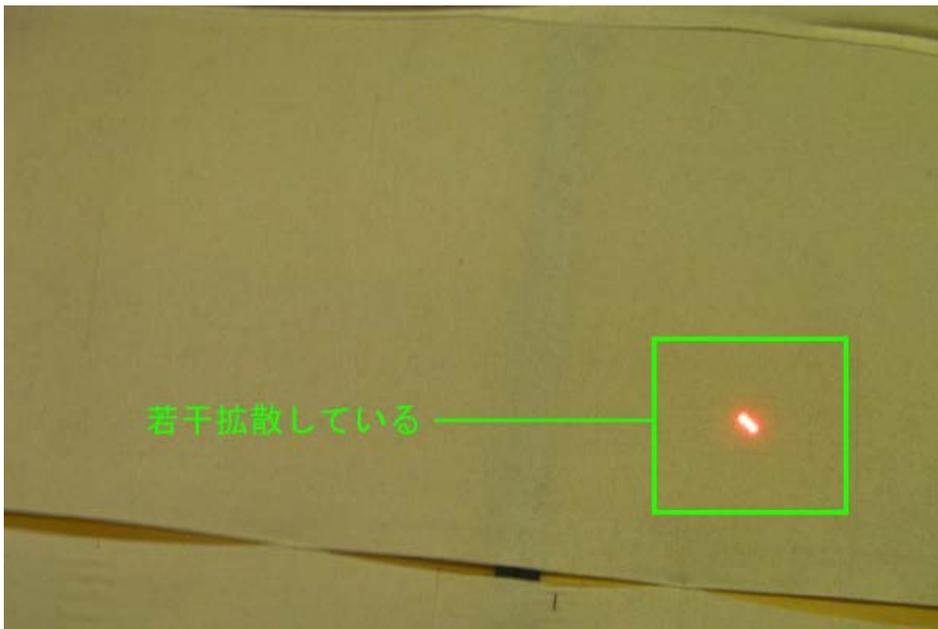


時計回りに回しすぎても、反時計回りに回しすぎても、光質は拡散してしまいます。
丁度中間辺りで光質は安定します。実際に赤色光を見ながら調節しないと難しいです。
レッドポインターの赤色光を自分からある程度離れた壁（3M程度）に当てて下さい。

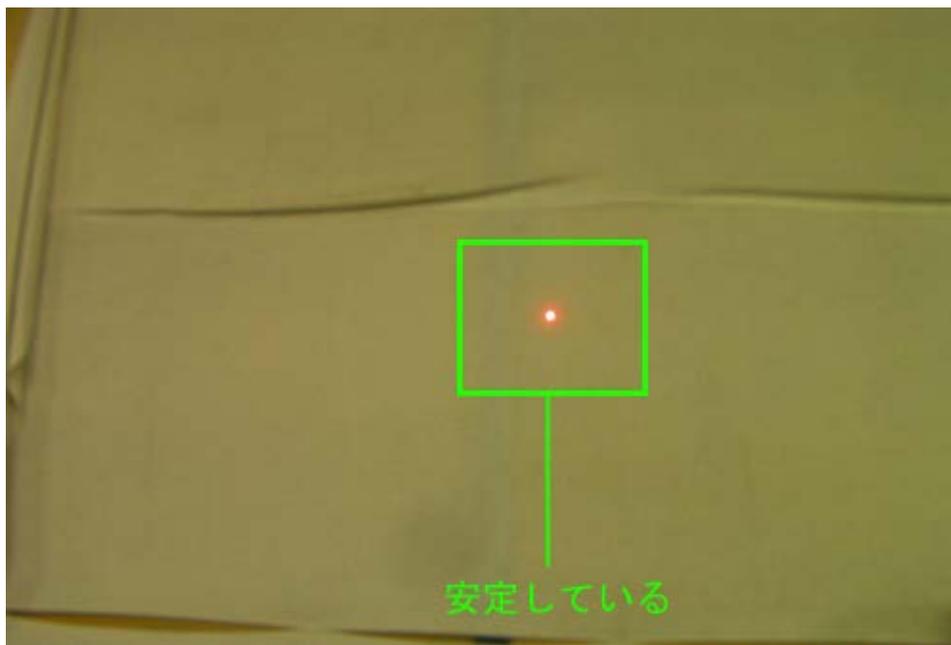
光質を確認して下さい。



大 幅 な 調 整 が 必 要



微 調 整 が 必 要



調整完了

以上でレッドポインターの光質の調整は終わりです。

レッドポインターを元の位置に戻して下さい。『①』の項目で説明したネジも忘れずに取り付けて下さい。
この後は、調節ネジで最終的な位置を調節します。

調節ネジの調整方法については、「取扱説明書 第7章 レッドポインターの調整」を確認して下さい。